

## 農業試験場ネットワークの運用およびホームページのアクセス状況

海保富士男・中村圭亨

(経営部)

## 【目的】

農業試験場ではIT推進委員会を設置し、場内ネットワークの運営・維持・管理にあっている。今後の効率的な運営を行う上での参考とするため、平成14年の試験場ネットワークの運用およびホームページ（以下HP）へのアクセス状況について検討する。

## 【試験方法】

ネットワークサーバー（メール、ファイル、HP）、ウイルスチェックおよびファイアーウォールルーターについて、1月1日～12月31日の通信記録や農業試験場HPへの訪問者数、訪問時間、紹介された検索エンジン、検索キーワードなどを調査した。

## 【成果の概要】

- 1) 6月にメールサーバーが3日間配信停止した以外、LANおよび各サーバーは常時稼働していた。メールの送受信数は、5月まで月平均1400回程度だが7月以降1800回以上に増加した。また、ウイルスは7月以降14が検出され、すべてメールによる媒介であった。不正アクセス数は73で昨年に比べ減少し、アタックによる影響もなかった（表1）。
- 2) 13年5月から停止していた農業試験場HPが、14年4月9日に運用を再開した。HPへの訪問者数は、再開後5月から順調に増加し、9月には月2,000人を超えた。以後、毎月2,000～2,500人の訪問者があり、累計も10月には1万人を突破した（図1）。
- 3) 4月9日～12月31日のHPへの訪問者総数16,633人、閲覧ページ総数52,204であった。また、1日当たりの平均訪問者数62.3人、平均閲覧ページ数196で、訪問者1人当たり平均閲覧ページ数3.1、平均訪問時間250秒となった（表2）。
- 4) 曜日別訪問者は、土日よりウィークデイで多くなり、とくに週の真ん中ほど多くなる傾向がみられた（図2）。1日の時間別訪問者は、24時間どの時間帯にもあり、9～18時が100人前後で比較的多く、その後朝4時頃まで減少したのち再び増加した（図3）。
- 5) 訪問時間は、約1万人が10秒未満の訪問であったが、10分以上で1,725人と長時間の訪問者もいた（図4）。訪問されたページは、表紙が最も多く、次いで13年度研究成果レポート、お知らせ、場の概要・沿革、更新・新着状況、外部評価の順であった（図5）。
- 6) 訪問者に農業試験場HPを紹介した検索エンジンはyahooが最も多く、全体の約半分であった。また、その際検索に用いたキーワードは「なし」がほとんどで、キーワード検索よりカテゴリー検索によるHPへの訪問が多いことがわかった（表3）。
- 7) 以上のアクセス状況から、HPへの訪問者は自動で情報収集を行うロボット型検索エンジンおよび業務によるものが多いと考えられる。今後、一般の訪問者の割合を多くするため、もっと楽しめる内容や情報提供を増やすなどコンテンツの充実を図る必要がある。

表1 ネットワークの運用状況

年間メール受発信総数	18,031	6月を除く(6月分ログ消失)
(1~5月平均)	1406	
(7~12月平均)	1833	
ウイルス検出数	14	KLEZ. H, BUGBEAR. A
(7~12月・前半ログ消失)		IFRMEXP. GEN
不正アクセス件数	73	

(2002.1/1~12/31)

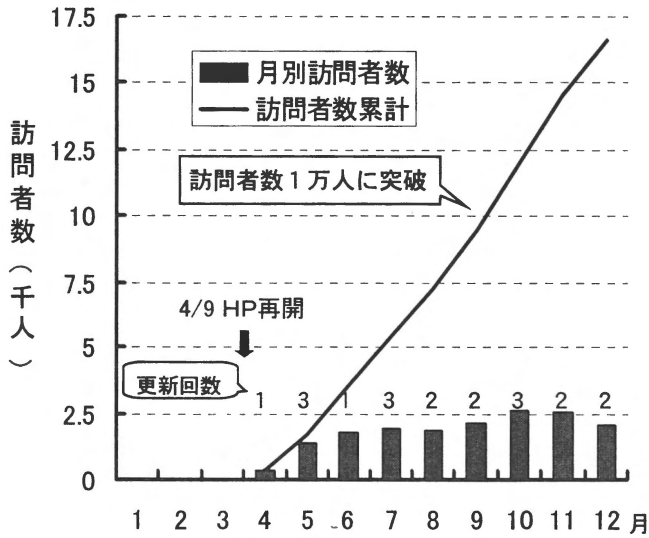


図1 HP訪問者数の推移

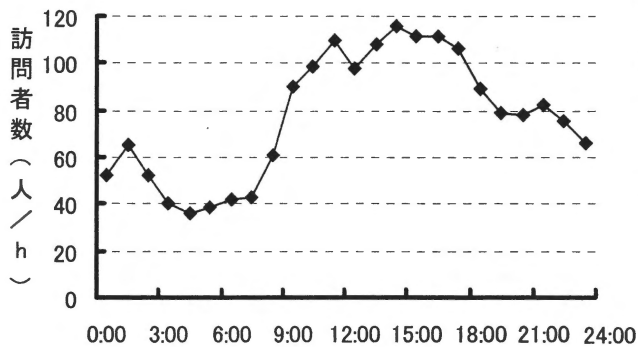


図3 時間別訪問者数

表2 HPへのアクセス状況

年間訪問者総数	16,633 人
閲覧ページ総数	52,204 ページ
1日当たり訪問者数	62.3 人
閲覧ページ数	196 ページ
訪問者当たり閲覧ページ数	3.1 ページ
平均訪問時間	250 秒

(2002.4/9~12/31)

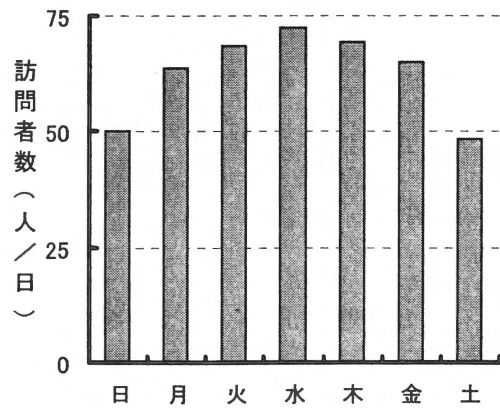


図2 曜日別訪問者数

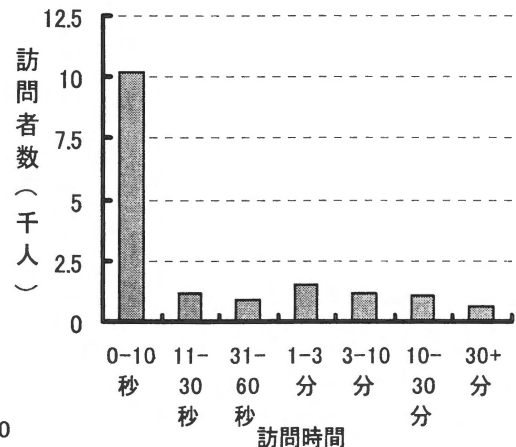


図4 訪問時間別人数

表3 検索エンジンおよびキーワード

検索エンジン	訪問者数 (人)	検索キーワード	訪問者数 (人)
yahoo	1142	なし	1564
google	550	東京都農業試験場	97
biglobe	160	ポインセチア栽培方法	33
msn	136	農業試験場	15
goo	107	イチゴの木	13
infoseek	106	コマツナ	12
excite	41	タンニン	6
nifty	40	メロミックス	5
lycos	35	プリミン	4

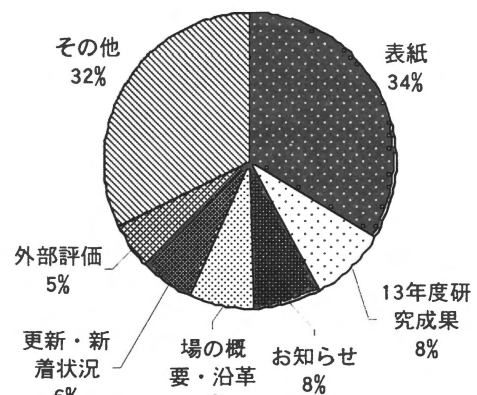


図5 訪問ページ